

## 当社研究開発センターにおける「JOMO 夏休み理科教室」の実施について

1. 当社(本社:東京都港区虎ノ門二丁目、社長:松下功夫)は、CSR活動の一環として、8月4日、当社研究開発センター(所在地:埼玉県戸田市/精製技術センター、潤滑油開発センター、バイオ研究センターおよび戸田管理センターで構成)において、主に地元の小学生を対象とした理科教室「JOMO 夏休み理科教室～燃料電池について学ぼう～」を実施いたしました。
2. 当社研究開発センターでは、理科好きの児童生徒の育成に資するため、2004年から地元の小学生を対象として、驚きや感動のある実験などを行う理科教室を実施しておりますが、今回、同センターで行われる納涼大会にあわせて、初めて夏休み期間中に開催いたしました。
3. 今回は「燃料電池」をテーマとして取り上げ、地球環境問題や21世紀の新エネルギー「水素」について、家庭用燃料電池等の模型やパネルを活用しながら、当社の研究員がわかりやすく説明するとともに、燃料電池自動車キット等を使って楽しく燃料電池の仕組みを学習しました。
4. 「JOMO 夏休み理科教室～燃料電池について学ぼう～」の概要は次のとおりです。
  - (1)開催日時:2007年8月4日(土)15:30～16:30
  - (2)場所:当社研究開発センター構内
  - (3)参加者:約60名(小学生および保護者等)
  - (4)講師:4名(当社研究員)
  - (5)内容:
    - 地球環境問題や水素・燃料電池に関する説明
    - 燃料電池自動車キットを用いた学習

以上

### ● 【参考資料】「JOMO 夏休み理科教室」の様子

